

いばらきの 社会福祉

Social Welfare of Ibaraki

福祉の仕事、 ありかも。



茨城県内の高齢者福祉施設で、
中学生以上なら誰でも無料でできる職場体験。

福祉の職場、体験してみよう。

【問合せ先】 社会福祉法人 茨城県社会福祉協議会 茨城県福祉人材センター TEL: 029-244-4544

想像するより 体験。



茨城県内の高齢者福祉施設で、
中学生以上なら誰でも無料でできる職場体験。

福祉の職場、体験してみよう。

【問合せ先】 社会福祉法人 茨城県社会福祉協議会 茨城県福祉人材センター TEL: 029-244-4544

福祉の職場体験啓発ポスター

Contents

2 ～ 3

茨城県社協トピックス

- ・関東ブロック常務理事事務局長会議開催
- ・成年後見相談 ほか

4 ～ 5

- ・平成27年度事業報告・決算
- ・修学資金等の貸付のご案内

6 ～ 7

研修・就職情報

- ・施設職員等研修ガイド
- ・ふくし職働のご案内 ほか

8 ～ 9

地域福祉活動レポート

- ほべたん食堂（下妻市）

10

市町村社協職員リレートーク

11

第三者評価・外部評価受審案内 information

12

わかち合おう小さな善意

はんどちゃんを紹介

はんどちゃんは、「福祉コミュニティづくり県民運動」のキャラクターとして茨城県社会福祉協議会、茨城県内の市町村社会福祉協議会を中心に活躍しています。



はんどちゃん

みんなの手で地域をつくらう

ふれあいネットワーク



社会福祉
法人

茨城県社会福祉協議会

茨城県社協トピックス

● 関東ブロック都県・指定都市社会福祉協議会常務理事・事務局長会議 開催 ●

茨城県社協が当番県となりつくば市内において「平成 28 年関東ブロック都県・指定都市社協常務理事・事務局
長会議」を開催しました。

全社協野崎事務局長から社会福祉法人制度改革、ニッポン一億総活躍プランや骨太の方針などの制度に関する動向、熊本地震への支援を含めた大規模災害への対応などの情勢を報告いただきました。

また、参加者から事前に提出された社会福祉法人制度改革への対応、災害時に備えた支援体制づくりなどの協議議題について、各社協での取り組み状況等についての意見交換を行いました。

【議題（一部）】

- 社会福祉法人制度改革に伴う取り組み状況について
- 改正社会福祉法を踏まえ、役員等の構成について見直す
予定がある場合その内容について
- 改正社会福祉法における対応について
- 災害に備えた福祉関係者による支援体制づくりについて
- 社会福祉法人による地域における公益的な取組について



次年度はさいたま市社協が当番県となり開催される予定です。

● **高齢者・障害者のための成年後見相談会を開催します！** ●

「成年後見制度」は、認知症・知的障害・精神障害等の障害により、判断能力が不十分な方々の権利を守り安心して生活できるよう支援していく制度です。

親族のほか、弁護士・司法書士・社会福祉士等が成年後見人となり、ご本人の預貯金や不動産等の財産管理、介護サービスの利用や福祉施設への入所の契約、遺産分割協議等のお手伝いをします。

「成年後見制度についてもっと詳しく知りたい」

「利用するにはどうしたらいいの」

という皆様のために「成年後見相談会」を開催いたします。相談は無料です。この機会を是非ご活用ください。

【目 時】10月22日（土）午前10時～午後3時

【会 場】(県内6会場)

- 水戸会場 茨城県司法書士会館（水戸市五軒町 1-3-16）
○日立会場 日立シビックセンター 102 号室
（日立市幸町 1-21-2）
○鹿嶋会場 鹿嶋市まちづくり市民センター 学習室 1 ～ 3
（鹿嶋市大字宮中 4631-1）
○土浦会場 茨城県県南生涯学習センター 中講座室 2
（土浦市大和町 9-1 ウララビル 5 階）
○取手会場 取手市福祉交流センター 会議室 A・B
（取手市寺田 5144-3）
○古河会場 スペース U 古河 会議室 2（古河市長谷町 38-18）

【申込み】参加をご希望の場合は、前日までに電話にてご予約をお願いいたします。

予約電話：029-302-3166（受付時間：平日午前9時～午後5時）

平成28年度
高齢者・障害者のための
成年後見相談会

司法書士・社会福祉士による
成年後見・相続・遺言に関する無料相談会を開催

一人暮らしの今後、
財産管理がどうしても
いいでしょう。

Legal Support

年金が母のために
使われていないかと
どうでしょう。

知的障害を持つ
わが子の将来が
心配です。

こんなときご相談
ください。
お本人はもちろん、
ご家族の方の不安や
ご相談にお応えします。

成年後見制度は、判断力が不十分な方が、
安心して暮らせるよう支援する仕組みです。
司法書士・社会福祉士は成年後見制度の担い手です。

相談会参加者をご案内のため、必ず**日本でも電話予約**の上、
会場にお越しください。

申込電話：029-302-3166（受付時間 平日9時～5時）

開催日時
平成28年
10月26日(土) 午前10時～午後3時

相談無料
事前予約制

開催場所（県内6会場）

水戸会場／茨城県司法書士会館
水戸市五野町1-3-16

土浦会場／茨城県生涯学習センター 中庭直造2
土浦市大和町9-1 ウラビル5階

日立会場／日立シンクセッション 102号室
日立市東大宮1-2-11

取手会場／取手市福祉交流センター 会議室A・B
取手市中央1-14-3

鹿嶋会場／鹿嶋まきづり市民センター 学習室1～3
鹿嶋市大字東4-631-1

古河会場／スーペスリ古河 会議室2
古河市長井町 38-18

暮らしの法律家・司法書士・社会福祉士会
23日北茨城・人権平等センター・リーガルサポート・茨城県
司法書士会・社会福祉士会等無償センター！はるかなるほほえみ
市役所・市民センター・市民会館・市民会館・市民会館・市民会館
市役所・市民センター・市民会館・市民会館・市民会館・市民会館

主 催
029-225-0111
029-202-3166
029-244-9030
029-241-1133

・元気シニアバンクを利用してみませんか

県社協では、高齢者の皆さんが長年培ってきた知識や経験、特技などの得意分野を生かしてボランティア活動を行いたい方を登録し、その方々と地域の皆さんとを結びつける「元気シニアバンク」を開設しています。

当バンクでは、自治会や子ども会、高齢者施設、保・幼・小中学校のイベント・講演会などの依頼に応じて、登録者（茨城シニアマスター）の紹介を行っています。

■お申し込み

茨城シニアマスター紹介申込書により、茨城わくわくセンターにお申し込みください。（申込書は、県社協ホームページ「元気シニアバンク」からダウンロードできます。）

■費用

原則無償です。（ただし、交通費、材料代をご負担いただく場合があります。）

問 茨城わくわくセンター

TEL：029-243-8989 FAX：029-244-4652

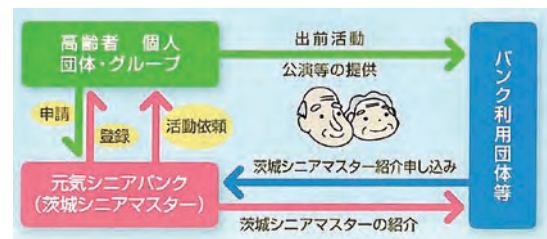
★ 元気シニアバンクには、健康・スポーツ、文化・芸術、趣味・教養など多種多彩な分野の方が数多く登録されています。

茨城シニアマスターの新規登録も随時受け付けています。



茨城シニアマスター
「ハワイアンバンド・ブルーレイズ」の演奏

茨城シニアマスターを利用するには



・第66回茨城県社会福祉大会を開催します

社会福祉大会は、これまで多年にわたり社会福祉の発展に功績のある方々を顕彰し、「だれもが その人らしく安心して暮らせる福祉社会」を推進する契機として開催しています。

水戸ジュピターマンドリンクラブによるアトラクション、エッセイストの安藤和津さんによる「快適で幸せな暮らしのために」と題した記念講演などを予定しております。

皆様のご参加をお待ちしております。

【開催日時】

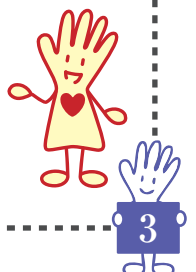
平成28年10月28日（金）12時10分開会

【開催場所】

茨城県立県民文化センター 大ホール
（水戸市千波町東久保697）

【開催内容】

- アトラクション 水戸ジュピターマンドリンクラブ
- 記念講演 講師：安藤和津（エッセイスト）
「快適で幸せな暮らしのために」
- 式典（顕彰など）



問 総務企画部 TEL：029-241-1133

平成27年度事業報告

少子・高齢化の進行や働き方などの生活様式の変化に伴って地域社会や家庭の形態は大きく変容し、さらに経済情勢の厳しさ等が相まって、孤立死や自殺、ひきこもりなどの社会的孤立の問題、経済的困窮や低所得の問題、虐待や権利擁護の問題など、地域における生活課題は深刻化し、また広がってきています。

このような中、平成27年9月に関東・東北豪雨があり常総市を中心に甚大な被害が発生した。大規模な水害であったため未だに完全な復旧等には至っていませんが、4万人を超えるボランティアの活動が復旧・復興に大きな役割を果たし、改めて、お互い支え合い・助け合うことの重要性が認識されたところです。

県社協としては、第4次地域福祉活動推進プラン等に基づき、行政、市町村社協をはじめ、社会福祉関係機関・団体等とさらなる連携強化を図りながら、各種事業を展開し、「だれもがその人らしく安心して暮らせる福祉社会の実現」、社会的使命を果たしていくため、各種事業を実施しました。

まず、人と人との「絆」の構築のための事業として、住民の支え合い活動であるサロン活動を推進等するはんどちゃんネットワーク運動やボランティア、市民活動への助成等による支援などに取り組みしました。

また、ねんりんスポーツ大会開催等による高齢者の健康・生きがいづくりなどを推進するとともに、施設利用者等からの苦情解決相談やサービス評価による福祉サービスの向上を図りました。

生活困窮者等対策としては、従来からの生活福祉資金貸付や福祉サービス利用の援助等を行う日常生活自立支援事業等を実施するとともに、今年度から開始された生活困窮者自立支援制度を推進するとともに、市町村社協や行政等、関係者による連絡会議の開催や、研修会等を行い制度の円滑な実施を推進しました。

人材確保としては、福祉人材センターに加え、今年度新たに子育て人材支援センターを設置し、福祉・介護・保育分野の人材確保・育成に努めました。

その他、今年度から地域包括ケアシステムを円滑に構築するための人材の養成を行う事業や、福島県からの委託を受け原発事故の影響により福島県から本県に避難している方々に対する相談等を開始したところです。

さらに、平成27年9月に発生した常総市等における大規模水害では、ボランティアセンターの運営支援を行うなど、地元の常総市社協等とともに被災地の復旧・復興や住民の生活再建支援等を行ってまいりました。

平成27年度一般会計決算報告

【収入の部（決算額：円）】

勘定科目	決算
会費収入	21,663,250
寄付金収入	23,210,713
経常経費補助金収入	320,427,591
受託金収入	435,851,329
貸付事業収入	9,695,231
事業収入	489,929,206
負担金収入	11,110,000
受取利息配当金収入	108,085,664
その他の収入	1,269,892
施設整備等寄付金収入	7,537,120
基金積立資産取崩収入	9,112,680
積立資産取崩収入	213,027,281
生活福祉資金会計繰入金収入	543,720
事業区分間繰入金収入	4,263,720
拠点区分間繰入金収入	9,636,594
サービス区分間繰入金収入	25,683,645
前期末支払資金残高	62,598,451
合 計	1,753,646,087

【支出の部（決算額：円）】

勘定科目	決算
人件費支出	279,217,531
事業費支出	849,747,066
事務費支出	19,635,363
貸付事業支出	1,942,400
分担金支出	1,398,000
助成金支出	129,122,259
負担金支出	7,595,400
固定資産取得支出	9,698,612
積立資産支出	357,054,231
生活福祉資金会計繰入金支出	597,163
事業区分間繰入金支出	4,263,720
拠点区分間繰入金支出	9,636,594
サービス区分間繰入金支出	25,683,645
その他の活動による支出	8,671,800
当期末支払資金残高	49,382,303
合 計	1,753,646,087

1 支え合う福祉（住民参加と福祉コミュニティづくりの推進）

- (1) 住民参加によるまちづくりの支援
- (2) ボランティア・市民活動への支援
- (3) はつらつと社会参加できる環境づくり

2 安心して利用できる福祉（福祉サービス利用者への支援）

- (1) 日常生活自立支援事業の充実
- (2) 苦情解決事業の推進
- (3) 第三者評価事業及び外部評価事業の推進
- (4) 効果的な情報発信と提供
- (5) 低所得世帯等の自立支援

3 質の高い福祉と協働する福祉（社会福祉事業の充実・活性化への支援）

- (1) 福祉人材の確保と就労の促進
- (2) 福祉・介護人材確保及び定着のための支援
- (3) 福祉人材の養成と質の向上
- (4) 社会福祉施設地域貢献活動支援事業
- (5) 民間社会福祉施設職員等退職手当支給事業の運営
- (6) 地域包括ケアシステムの推進

4 きり開く福祉（新たな課題への対応）

- (1) 生活困窮者自立支援法施行に伴う対応

5 前進する県社協（県社協の組織の充実）

- (1) 法人組織の充実と事務局体制の整備
- (2) 平成27年関東・東北豪雨災害への対応

保 育 士

介護福祉士

社会福祉士

福祉の仕事を目指す人向けの無利子の貸付制度のご案内

保育士、介護福祉士、社会福祉士の資格を取得するため専門学校、短大、大学等に在学し、卒業後それぞれの資格を取得し、茨城県内の保育所、社会福祉施設等で勤務する意思を持つ人を対象とした貸付制度が始まりました。

資格取得後、修学資金は5年間、介護福祉士実務者研修受講資金は2年間勤務した場合、貸付金の返還が免除となります。ぜひ、ご利用ください。

専門学校・短大・大学等に在籍する学生を対象とする貸付金

保育士修学資金

【貸付金額】 修学資金月額5万円、入学準備金20万円、就職準備金20万円

【貸付期間】 原則2年間

【募集時期】 平成28年度（H28年8月15日～9月30日）募集は終了しました。
平成29年度（H29年4～5月予定）

介護福祉士修学資金

【貸付金額】 修学資金月額5万円以内、入学準備金20万円、就職準備金20万円、国家試験受験対策費4万円

【貸付期間】 養成施設での正規の修学期間

【募集時期】 平成28年度（H28年8月1日～9月12日）募集は終了しました。
平成29年度（H29年4～5月予定）

社会福祉士修学資金

【貸付金額】 修学資金月額5万円、入学準備金20万円、就職準備金20万円

【貸付期間】 養成施設での正規の修学期間

【募集時期】 平成28年度（H28年8月1日～9月12日）募集は終了しました。
平成29年度（H29年4～5月予定）



働きながら資格取得を目指す人を対象とする貸付金

介護福祉士実務者研修受講資金

【貸付金額】 介護福祉士実務者研修受講費20万円以内（一人1回限り）

【募集時期】 平成28年度（H28年8月1日～9月12日）募集は終了しました。
平成29年度（H29年4～5月予定）

これから募集を予定している貸付金のお知らせ

次の4つの貸付事業については、平成28年度中の募集に向け、現在準備を進めています。

募集日程等が決まり次第、保育所、社会福祉施設等関係機関を通して募集要項等を配付します。なお、募集の時期は平成28年12月頃の見込みです。

- ◆ 潜在保育士就職準備金貸付事業
- ◆ 未就学児保育料貸付事業
- ◆ 保育補助者雇上費貸付事業
- ◆ 介護人材再就職準備金貸付事業

また、茨城県社会福祉協議会ホームページでも最新のお知らせを掲載しておりますので、ご利用ください。

茨城県社会福祉協議会 修学資金

検索

問 福祉人材・研修部 修学資金担当 TEL：029（350）8366

“福祉”の仕事探し（茨城県福祉人材センター・茨城県子育て人材支援センターのご案内）

茨城県福祉人材センター・茨城県子育て人材支援センターでは、福祉の仕事を希望される方と人材を求める社会福祉施設・事業所などの架け橋となるとともに、福祉についての情報提供や各種講座、就職のあっせんなどを行っています。

相談や登録、紹介は全て無料です。お気軽にご相談ください。

また、直接福祉人材センターに来所できない方には、インターネットや郵送での対応もしています。

【開所日・時間】月曜日～金曜日 9:00～17:00 ※土・日・祝日及び年末年始は休み。

【TEL】029-244-4544（茨城県福祉人材センター）

029-244-3727（無料職業紹介所）

029-301-0294（茨城県子育て人材支援センター）

【FAX】029-244-4543

「福祉のお仕事」は、全国の福祉人材センター・バンクが運営する福祉分野の求人情報に関する日本最大のWEBサイトです。

求人情報だけでなく、各施設や事業所の理念・サービスや福利厚生などに関する詳細情報、イベント等の最新情報も提供しています。



「福祉の魅力発見ツアー」を実施しました！

夏休み期間である8月に、小・中学生を対象とした「福祉の魅力発見ツアー」を開催しました。このツアーは、これからの社会を担う子どもたちを対象に、福祉・介護の仕事の魅力やおもしろさについて知ってもらい、ひとりでも多くの子どもたちが、将来福祉の職場で活躍してくれることを願って実施したものです。

「県南コース」と「県央コース」2つのコースをそれぞれ2日間ずつ行い、4日間合計で111名の親子が参加してくれました。

両コースとも福祉施設見学のほか、福祉に関連した体験を行いました。

県南コースでは、サイバーダイナスタジオ見学でロボットスーツハル®の体験を、県央コースでは高齢者にやさしい食事のクッキング体験を行いました。

福祉施設見学では、施設内の見学のほか、利用者の方との交流として、利用者の方が夏祭りに向けて練習しているという踊りを一緒に踊ったり、利用者の方とピザを手作りしたりといった体験をしました。実施後のアンケートの結果でも、この交流や利用者の方とお話ができたと、とても印象に残ったとの感想も多く聞かれました。

今回のツアーをきっかけに、少しでも福祉・介護の仕事について興味・関心をもってもらえることができたのではないのでしょうか。



職場体験事業のご案内 ～福祉の仕事、体験してみませんか～

福祉の仕事に興味・関心を持っている方に、実際の福祉施設・事業所の職場の雰囲気やサービス内容などを体験していただき、仕事の適正探しや今後の就職活動の力にさせていただきます。

～ 福祉の仕事に関心がある方 ぜひ参加してみてください ～

参 加 対 象	◇福祉・介護の仕事に興味・関心を持っている方 ◇茨城県内の福祉施設・事業所に就職を希望している方
参 加 条 件	◇中学生以上 ◇資格・経験等不問 ◇参加費無料
体 験 期 間	◇1人あたり10日以内 ◇1人につき原則1事業所
問 合 せ ・ 申 込 先	茨城県福祉人材センター TEL：029-244-4544



茨城発 求職者支援強化事業

ふれあってくらしをささえる しあわせな 職業 どう？

「ふくし職働」のご案内

「ふくし職働」では、福祉の仕事を希望する方や、福祉の仕事をされている方をお手伝いするために、各種講座や自由に話せる場（サロン）を行っています。

主 な 内 容 (おしながき)	暮れ六つ講座（第2火曜日）、木になる講座（第4木曜日）、おひさま講座（第3金曜日）、夕暮れしゃべり場・仕事とこころの相談（隔週水曜日）
参 加 対 象	・福祉の職場に就職を希望する方 ・福祉の職場に関心のある高校生／専門学校生／短大生／大学生の方 ・福祉の仕事に関心のある方
参 加 費	無 料
開 催 日 程	茨城県社会福祉協議会ホームページ（ http://www.ibaraki-welfare.or.jp/ ）をご覧ください。
開 催 場 所	茨城県総合福祉会館 2 階 茨城県福祉人材センター内 「ふくし職働」ルーム
申 込 方 法	受講申込書に必要事項を記入の上、郵送又は FAX にて各講座開催日の 2 日前までにお申し込みください。（電話申込可）
申込み・問合せ先	茨城県福祉人材センター TEL：029-244-4544

< 10 月・11 月開催の講座 >

知っておきたい職場の基本マナー part2	11 月 15 日（火） 18：00～20：00
福祉職場で活用できる似顔絵講座	10 月 27 日（木） 13：30～15：30
福祉職場で活用できる季節を感じる空間づくり講座	11 月 24 日（木） 13：30～15：30
職業適職診断で自分を探そう	10 月 21 日（金） 13：30～15：30
初心者のための介護入門（移動・移乗介助）	11 月 25 日（金） 13：30～15：30

茨城県はんどちゃん人づくり研修等事業

「福祉施設職員等研修ガイド」（平成 28 年 10 月～12 月開催予定分）

10 月	6、27 日	【新規】メンタルタフネス研修（支援者が元気になる研修）
	14、21 日	アンガーマネジメント研修（自身の怒りをコントロールする手法を学ぶ）
11 月	14～15 日	相談援助業務担当者研修（ソーシャルワーカーの基本的なスキルを身につける）
	24～25 日	クレーム対応力強化研修 A コース【県南地区】（クレーム対応の基本的なスキルを身につける）
	29～30 日	クレーム対応力強化研修 B コース【県北・県央地区】
12 月	22 日	生活対応力向上研修（新任職員に必要な生活援助の常識やマナーを学ぶ）

※なお、本会ホームページ「福祉の仕事・研修」からも研修案内が閲覧できますので、ぜひご活用ください。

茨城県社会福祉協議会ホームページ <http://www.ibaraki-welfare.or.jp/>

福祉のお仕事就職相談会のお知らせ

福祉事業所との面談や福祉の仕事・資格等の情報提供を行います。

開催日及び会場	【県北】11 月 12 日（土）13：00～15：00〔会場：ホテル天地閣（日立市旭町 2-6-13）〕 【県南】12 月 4 日（日）13：00～15：00〔会場：ホテルマロウド筑波（土浦市城北町 2-24）〕
参 加 対 象	福祉・介護の職場に興味のある方、就職を希望する方
参 加 方 法	【県北】事前申込制（当日参加可）。電話にて申込。【県南】事前申込不要。当日会場にて受付。 ・参加費無料・入退場自由・履歴書不要
参 加 事 業 所	各日程それぞれ 30 事業所が参加予定です。現在職員を募集している事業所や、新卒者（平成 29 年 3 月卒業見込者）の採用予定のある事業所などが参加します。
問 合 せ 先	茨城県福祉人材センター TEL：029-244-4544





『ほぺたん食堂』 「子ども食堂」を通して 温かい食事と 安心の場を提供

子どもが美味しい夕飯を お腹いっぱい食べられる「ほぺたん食堂」

現在、日本人の6人にひとり「相対的貧困（収入が平均所得の半分以下）」だといわれ、その影響は子どもたちにも及んでいます。両親が共働きの影響もあって、子どもがひとりで食事をする「孤食」が深刻な社会問題となっているのです。そうしたなか、今回は、子どもたちに温かい食事を提供している「ほぺたん食堂」について、その運営を行ういばらきコープ生活協同組合の棚谷靖之さんに、活動や取り組みについてお話を伺いました。

『ほぺたん食堂』は、2016年5月19日、下妻市社会福祉協議会が運営している下妻駅近くの『コミュニティカフェ・ぶらっとほーむ』内にオープンしました。『ひとりでも多くの子どもたちに温かい食事と団らんのひと時を提供したい』という下妻市社会福祉協議会といばらきコープの思いが重なり、子どもたちに温かい食事を提供する『こども食堂』が誕生したのです

（棚谷さん）

「ほぺたん食堂」は、毎月第3木曜日の17時～19時、「ぶらっとほーむ」の2階スペースを利用し、開催されています。その名前の由来は、コープネッ



いばらきコープ生活協同組合
棚谷靖之さん



2016年5月19日にオープンした「ほぺたん食堂」の様子



夕飯前は、子どもたちの大切な宿題の時間です



子どもたちと一緒に「カレーのナン作り」を行いました！

トのマスコットキャラクター「ほぺたん」。子どもが親しみやすいようにとの願いから名づけられました。食事代は子ども100円（高校生まで）、大人300円で、すべて下妻市社会福祉協議会に寄付をしているといいます。

周りの方々の支えで実現！ 食卓を囲む楽しさを！

「食材は、レタス、きゅうり、たまねぎ、ジャガイモ、インゲン、鶏肉、豚肉、加工食品などさまざま、JA常総ひかりやJA全農いばらきの皆様から無償でご提供いただいています。こうした貴重な食材を、いばらきコープの食育サポーター（ボランティア）と地域のボランティアの方々が調理を行い、豚肉の生姜焼き、エビフライなど、食材に応じて毎月メニューを決めています」

なかには、「ほぺたん食堂」の活動に共感してい



高校生が子どもたちに宿題を教えています♪



第3回「ほべたん食堂」のメニューは夏野菜カレーです♪



第5回「ほべたん食堂」のメニューはエビフライと焼肉でした！

ただいた方から、飲み物の提供などもあったといいます。

「そして、『おにぎらず』や『鯉のぼり寿司』、また、『カレーのナン作り』など、ときには、子どもたちと一緒に調理を行うこともあります。調理風景を観察していると、『自分で作る大切さ』や『友達と作る楽しさ』を実感しているようですね」

「ほべたん食堂」はコミュニティづくりの拠点！

また、「ほべたん食堂」は子どもがひとりでも立ち寄れ、食事を提供する場であると同時に、近所の人が気軽に通えるオープンな場です。そこでは、世代を超えた交流も行われていると棚谷さんは続けます。

「食堂の利用者は、近所にお住まいの小学校3年生から6年生の子どもたちや親子、またひとり暮らしのご高齢の方などが中心です。もちろん、月によって変動はありますが、子どもから高齢者まで、毎月40名前後の方々にご利用いただいています。ここでは、下妻二高の生徒さんがボランティアとして、食事前に子どもたちに宿題を教えたり、一緒に遊んだりなど、まさに『ほべたん食堂』は世代間交流が行われる『ふれあいの場』としての役割を担っているのではないのでしょうか」

いうまでもなく、将来を担う子どもたちは「地域の宝」。こうした人と人とのつながりが強化され、交流が盛んに行なわれれば、たとえば、地域住民が子どもたちを見守る「防犯の目」が犯罪抑止につながるなど、「ほべたん食堂」をきっかけに、誰もが安心して暮らせる地域へと発展していくに違いありません。

「そのようなコ

ミュニティづくりを進めるためには、『支援者のネットワーク』が必要不可欠です。今後は、さまざまなスキルや専門知識を持った方々と協力しながら、子どもたちにとってよりよい環境を作り上げ、地元のボランティアの方々を中心となった地域住民の集える食堂（場）へと発展させていきたいですね」

「ほべたん食堂」は、温かい食事と安心の場を提供することで、食育・教育支援・住民同士のつながりを実現する支え合う地域づくりの拠点となっていると実感した一日でした。

ほべたん食堂 開催案内

日 時：毎月第3木曜日、17時～19時

参加費：子ども100円（高校生まで）

大人300円

場 所：ぶらっとほーむ（下妻市下妻乙356-3）

※お子さんおひとりでも参加できますが、初回につきましては、なるべく保護者の方とご一緒に来ていただくと助かります。

※ほべたん食堂では、アレルギー対応の食事はご用意しておりません。

※見学については、事前申し込みのみ受け付けます。

※寄付やボランティアについては、下記までご連絡ください。

[問い合わせ先]

いばらきコープ総合企画室 ☎ 0299-36-7266





家とルンバ

小美玉市社会福祉協議会
小野瀬浩美

この「社協職員リレートーク」、私の知っている社協マン（&ウーマン）の趣味などが紹介されていて、「へ～そんな趣味があるんだあ」なんて思いながら、毎号、楽しく読んでいます。今回、そのコーナーに投稿を・・・と依頼がありました（焦）。今の私をつれづれなるままに・・・

私は今、家の片付けにはまっています。目指すは、モデルルームのような生活感の無い部屋なのですが、5人と1匹が生活をしている以上、生活感を消すことは不可能だと諦め、せめて、スッキリ片付いた家になりたいと思っています。

先日、東京での「片付けセミナー」に参加してきました。その中で「利き脳診断片付け術」についての話がありました。日本人は、科学的根拠は無いと言われていても、血液型診断などの診断モノが好きようです。

ちなみに、私は、その「利き脳」診断で「右右脳（ううのう）タイプ」だったのですが、その結果に納得出来る場所がありました。

「右右脳タイプ」は、『超感覚派。直感とひらめきで行動し、物事を判断するときも感覚や感情を重視する。使ったあと元の場所に戻すのが苦手。モノの出し入れの際、動作が多

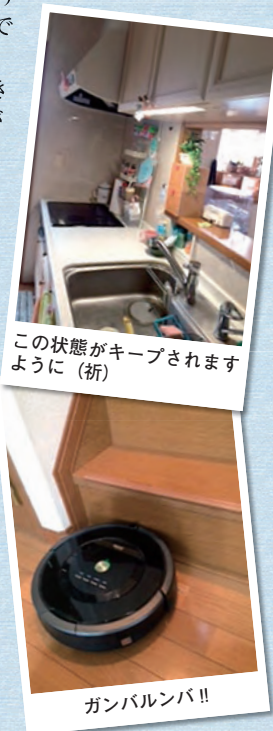
すぎると面倒臭くなってしまいます。結果、モノを片づけず、出しっぱなしにして使うことが多い。また、感情を重視するので思い入れが強く、モノを捨てるのも苦手』とのこと。ということで、ワンアクションで、視覚的に見やすくする収納方法が合っているそうです（インターネット引用）。なるほど！どうりで私は引き出しの中の仕分けや、ラベリング収納が苦手なわけですね・・・

皆さんも、興味があれば「利き脳」について調べてみてはいかがでしょうか。

このセミナーのおかげで、昨日、ついにキッチンの片付けを完了しました！これから、一日数分、少しずつでも、リビングや他の部屋も片付けていきたいです。

話は変わりますが、家が片付いていくと、うちのルンバちゃんがイキイキ活動できるようになり、毎日モッコモコのホコリたちを集めてくれます。ちょっと残念なのは、ルンバちゃんが数センチの段差しか乗り越えられないことです。いつか、ルンバちゃんが階段を上がって、同時に2階も掃除できる日が来るのが、私の今の希望です。

iRobot 開発担当の皆さん、よろしくお願いします。



この状態がキープされますように（祈）

ガンバルンバ!!

平成28年度
社会福祉施設
総合損害補償

しせつの損害補償

インターネットで保険料試算できます

ふくしの保険

検索

老人福祉施設、障害者支援施設、児童福祉施設の

事故・紛争円満解決のために！

プラン① 施設業務の補償（賠償責任保険、動産総合保険）

① 基本補償（賠償・見舞）

補償金額		基本補償(A型)	見舞費用付補償(B型)
賠償事故	対人賠償(1名・1事故)	2億円・10億円	2億円・10億円
	対物賠償(1事故)	2,000万円	2,000万円
	受託・管理財物賠償(期間中)	200万円	200万円
	うち現金補償限度額(期間中)	20万円	20万円
	人格権侵害(期間中)	1,000万円	1,000万円
お見舞い等	身体・財物の損壊を伴わない経済的損失(期間中)	1,000万円	1,000万円
	事故対応特別費用(期間中)	500万円	500万円
	被害者対応費用(1名につき)	死亡 10万円 後遺障害 0.3~10万円 入院時 3万円 通院時 1万円 (1事故で10万円限度)	死亡 10万円 後遺障害 0.3~10万円 入院時 3万円 通院時 1万円 (1事故で10万円限度)
	傷害見舞費用		死亡時 100万円 入院時 1.5~7万円 通院時 1~3.5万円

年額保険料(掛金)	
定員	基本補償(A型)
1~50名	35,000~61,460円
51~100名	68,270~97,000円
以降1名~10名増ごと	1,500円
付見舞費用(B型)	基本補償(A型) 保険料 + 【見舞費用加算】 定員1名あたり 入所: 1,300円 通所: 1,390円

プラン② 施設利用者の補償

プラン③ 施設職員の補償

プラン④ 社会福祉法人役員の補償

◆ 28年度新設 使用者賠償責任補償(プラン3-①オプション)
社会福祉法人役員の賠償責任補償(プラン4)

●この保険は全国社会福祉協議会が損害保険会社と一括して締結する団体契約「賠償責任保険」「普通傷害保険」「労働災害総合保険」「約定履行費用保険」「動産総合保険」です。

●このご案内は概要を説明したものです。詳しい内容のお問い合わせは下記までお願いします。●

団体契約者 社会福祉法人 全国社会福祉協議会

取扱代理店 株式会社 福祉保険サービス

〈受幹幹事〉 損害保険ジャパン日本興亜株式会社 医療・福祉開発部 第三課
保険会社 TEL: 03(3593)6824
受付時間: 平日の9:00~17:00(土日・祝日、12/31~1/3を除きます。)

〒100-0013 東京都千代田区霞が関3丁目3番2号 新霞が関ビル17F
TEL: 03(3581)4667 FAX: 03(3581)4763

受審しましょう 福祉サービスの質の向上に向けて

福祉サービス提供者は、常に利用者の立場に立って良質かつ適切な福祉サービスの提供に努める必要があります。

そのため、茨城県社会福祉協議会では、福祉サービスの質について公正かつ中立な評価を行い、サービス提供者の福祉サービスの質の向上に対する取り組みを支援するとともに、評価結果を公表することにより、利用者がより適切に福祉サービスを選択できるよう、福祉サービス第三者評価事業及び、指定認知症対応型共同生活介護等外部評価事業を推進しております。



福祉サービス第三者評価事業対象事業所

保育所、養護老人ホーム、軽費老人ホーム、ケアハウス、児童養護施設、乳児院、情緒障害児短期治療施設、児童自立支援施設、母子生活支援施設



指定認知症対応型共同生活介護等外部評価事業対象事業所

指定認知症対応型共同生活介護事業所（グループホーム）、指定小規模多機能型居宅介護事業所

☎ 福祉事業部 TEL：029-244-3147

「新設福祉施設のご紹介」

平成28年5月1日～平成28年7月31日までの開設

特別養護老人ホーム

- 特別養護老人ホーム サングリーンピア大子
社会福祉法人 清河会
定員／20名 従来型
〒319-3361 久慈郡大子町頃藤4144
TEL：0295-79-3877

INFORMATION

お知らせ 茨城県総合福祉会館 サロンコンサートを開催しています！

茨城県総合福祉会館では、毎月、お昼の時間帯にボランティア演奏者によるサロンコンサートを開催しております。次の開催予定は次のとおりです。

皆様、茨城県総合福祉会館に足をお運びください。



前回のサロンコンサート（ピアノ＆フルート）

【日時】平成28年10月28日（金）12時10分～13時

【内容】ピアノ・ソプラノコンサート

長谷川陽子氏（ピアノ）・田山仁美氏（ソプラノ）

*日時・内容は変更になる場合があります。

【場所】茨城県総合福祉会館 1階県民サロン
（水戸市千波町1918番地）

☎ 茨城県総合福祉会館 TEL：029-244-4545

募集 第21回茨城県健康福祉祭・いばらきねりん文化祭 わくわく美術展出展募集

シニア世代の芸術の祭典「わくわく美術展」を開催します。日本画・洋画など絵画全般をはじめ、書・写真・彫刻・工芸などを含めた幅広い分野の作品を募集し、入選作品を展示します。



昨年度の知事賞受賞作品（写真）

【展覧会】

●日時：平成29年1月28日（土）から2月3日（金）

●会場：茨城県立県民文化センター

*「児童画コンクール」優秀作品の展示も併せて行います。

【出展募集】

●募集期間：平成28年12月1日（木）から12月3日（土）

●募集部門：日本画、洋画、彫刻、工芸、書、写真

●出展料：2,000円（茨城わくわくセンター事業推進サポーターは無料）

☎ 茨城わくわくセンター TEL：029-243-8989

茨城県総合福祉会館 利用の案内

茨城県総合福祉会館では、広く県民の皆様に気軽にご利用いただけるよう、県民サロンを利用したサロンコンサートの開催や、ギャラリーでの展示会をはじめ、コミュニティホール（定員296名）・多目的ホール・研修室の貸出しを行っています。各種講習会や研修・会議等にご利用ください。



〒310-0851 水戸市千波町1918 TEL 029-244-4545 FAX 029-244-4548

わかち合おう小さな善意 ～みなさまからのあたたかいご支援を紹介します～

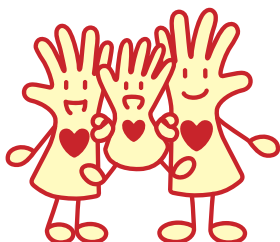
平成28年5月～平成28年7月 善意金等の預託と払い出し状況（敬称略）

交通遺児福祉基金

預託者名	金額（円）
一般財団法人 関東陸運振興センター	1,000,000
合 計	1,000,000

善意金

預託者名	金額（円）
佐藤元基	10,000
茨城県遊技業防犯協力会	1,000,000
匿名	13,119
住友林業(株) 安全協力施行店会水戸支部	44,895
合 計	1,068,014



善意品

預託者名	善意品	払出先名
日産プリンス茨城販売(株)	車いす 10 台	県内社会福祉施設



(一財) 関東陸運振興センター



茨城県遊技業防犯協力会



日産プリンス茨城販売(株)

使用済み切手・使用済みテレホンカード等

預託者名

(一財)茨城県社会保険協会／海老原とき江／茨城県立健康プラザ／けやき台保育園／(株)三共建設／損害保険ジャパン日本興亜(株)／新井清／関彰商事(株)ビジネスソリューション部水戸支店／茨城県（保健福祉部長寿福祉課、保健福祉部長寿福祉課地域ケア推進室、福祉指導課）／社会福祉協議会（茨城町、古河市、北茨城市、土浦市、美浦村、日立市、龍ヶ崎市、かすみがうら市、常総市、阿見町、鉾田市、神栖市、筑西市、小美玉市、常陸大宮市、桜川市、つくばみらい市、ひたちなか市、水戸市、鹿嶋市）

いばらきの社会福祉
Social Welfare of Ibaraki

発行者／

社会福祉法人

茨城県社会福祉協議会

〒310-8586 水戸市千波町1918

TEL.029(241)1133(代) FAX.029(241)1434

HP <http://www.ibaraki-welfare.or.jp/>Facebook <https://www.facebook.com/ibarakikenshakyo>E-mail ibashakyo@ibaraki-welfare.or.jp

携帯電話で読み取るだけで簡単に「茨城県社協HP」にアクセスできます